

令和5年度 第3回沖縄県公共工事入札契約適正化委員会 議事概要

開催日及び場所	令和6年2月15日 沖縄県教職員共済会館 八汐荘	
出席者氏名	天方 徹 伊東 孝 山岡 賢 島田 尚徳 小西 由浩 三刀屋 淳 上原 恵 仲宗根君枝 横井 理人	
審議対象期間	令和5年8月1日 ～ 令和5年11月30日	
再苦情処理件数	件 数 0件	
入札審議内容 及び件数	建設工事	建設工事に係る測量、調査、設計及び工事監理業務
	総件数 298件	総件数 130件
①一般競争入札	168件	42件
②総合評価	46件	16件
③指名競争入札	62件	66件
④随意契約	22件	6件
委員からの意見・ 質問、それに対する 回答	意見・質問	回 答
	別紙のとおり (総質問件数9件)	別紙のとおり
委員会による意見	な し	
その他の意見	特になし	

※抽出案件：別紙参照

令和5年度第3回 沖縄県公共工事入札契約適正化委員会
抽出事案一覧表

1. 建設工事										
工事名	工事種別	入札方式	入札(開札)日	入札(見積)参加者数	予定価格(税込・円)	調査基準価格・最低制限価格(税込・円)	落札価格(税込・円)	落札者	落札率(%)	担当部署
① 開邦高校・中学校校舎改築工事(第2期・建築4工区)	建築工事	一般競争入札	R5.11.10	20	462,550,000	435,321,823	436,150,000	上門工業(株)・(株)志志武 特定建設工事共同企業体	94.2	土木建築部 施設建築課
② 宜野湾浄化センター反応タンク築造工事(R5)	土木工事	総合評価方式	R5.8.21	15	994,763,000	912,026,182	919,886,000	(株)南成建設・前田建設(株) 特定建設工事共同企業体	92.4	土木建築部 下水道課
③ 北大東空港滑走路等改修工事(R5-1)	ほ装工事	総合評価方式	R5.10.18	1	421,993,000	389,721,948	418,000,000	(株)与儀組・(有)牧野建設 特定建設工事共同企業体	99.5	土木建築部 空港課
④ 真喜屋地区土砂崩壊防止工事(R5-1)	土木一式工事	指名競争入札	R5.9.28	7	44,534,600	39,774,278	40,700,000	有限会社 山城建設	91.3	農林水産部 北部農林水産振興センター 農業水産整備課
⑤ 八重山高校(管理棟)外壁等改修工事	塗装工事	指名競争入札	R5.9.11	2	37,059,000	34,462,095	35,048,569	有限会社 しんえい石垣	94.5	教育庁 施設課
⑥ 県営団地昇降機改修工事(嘉手納高層・上之屋市街地)	機械器具設置工事	随意契約	R5.8.21	1	175,228,000	—	129,789,200	沖縄東芝エレベータ 株式会社	74.0	土木建築部 施設建築課
⑦ 川平テレビ中継局発電機及び電源設備等更新工事	電気工事	随意契約	R5.10.19	1	93,533,000	—	92,378,000	電気興業株式会社 沖縄営業所	98.7	企画部 情報基盤整備課
⑧ 沖縄コンベンションセンター非常用放送設備緊急修繕工事	消防施設工事	随意契約	R5.8.10	1	4,950,000	—	4,950,000	沖縄ホーチキ 株式会社	100.0	文化観光スポーツ部 MICE推進課
2. 建設工事に係る測量、調査、設計及び工事監理の業務										
業務名	業務種別	入札方式	入札(開札)日	入札(見積)参加者数	予定価格(税込・円)	調査基準価格・最低制限価格(税込・円)	落札価格(税込・円)	落札者	落札率(%)	担当部署
⑨ 浦添西原線(翁長～嘉手苅)橋梁(1号橋)設計業務委託(R5)	土木関係コンサル	一般競争入札	R5.10.4	4	144,815,000	114,639,541	115,357,000	中央復建コンサルタンツ(株)・(株)国建 共同企業体	79.6	土木建築部 中部土木事務所
⑩ 県管理空港定期点検業務委託(R5)	測量関係	総合評価方式	R5.9.14	2	106,359,000	84,921,183	87,450,000	(株)レキオコンサルタント	82.2	土木建築部 空港課

令和5年度第3回沖縄県公共工事入札契約適正化委員会 議事概要

意見・質問	回答
<p>Q 1 案件④「真喜屋地区土砂崩壊防止工事（R5-1）」について 案件⑤「八重山高校（管理棟）外壁等改修工事」について 一般競争入札を適用しない理由を教えてください。</p>	<p>A 1 案件④ 豪雨により土砂崩壊防止工事を予定していた箇所が崩壊し、速やかに発注する必要があったため、指名競争入札とした。 案件⑤ 学校側から、緊急に対応してほしいとの要望があり、早めに対処する必要があったことから、一般競争入札ではなく、指名競争入札を選択した。</p>
<p>Q 2 案件③「北大東空港滑走路等改修工事（R5-1）」について 多くの業者が入札していただけるような方法はなかったか。</p>	<p>A 2 総合評価特別簡易型で公募したが、一般競争入札より手間がかかる内容であることから、多くの業者に参加していただくために、今後は一般競争入札も検討したいと考えている。</p>
<p>Q 3 案件②「宜野湾浄化センター反応タンク築造工事（R5）」について 「総合評価落札方式に関する評価調書」の「施工上の課題」という項目で最大の評価としているが、具体的に「施工上の課題」とは業者にどのようなことを課しているのか。</p>	<p>A 3 躯体をコンクリート打ちで造っているため、今回の施工上の課題は、「コンクリート構造物の水密性等に関する品質確保について」とした。</p>
<p>Q 4 案件②について 応札者の入札額にあまり差がないのはなぜか。</p>	<p>A 4 標準歩掛や単価は概ね公表されているため、金額にあまり差が出なかったと考えている。</p>

Q 5

案件④について
最低制限価格を下回り、失格となった入札者が多かった理由を教えてください。

Q 6

案件⑦「川平テレビ中継局発電機及び電源設備等更新工事」について
当日に3回も入札したのはなぜか。

Q 7

案件⑨「浦添西原線（翁長～嘉手苺）橋梁（1号線）設計業務委託（R5）」について
見積書を取る業者を選定する根拠は理由は何か。

Q 8

案件⑥「県営団地昇降機改修工事（嘉手納高層・上之屋市街地）」について
同業他社の見積書が取れない理由は何か。

Q 9

案件⑦について
民法の電波を発信しているテレビ中継局の発電機を県が整備する理由は何か。

A 5

最低制限価格を狙って入札したと思われる。また、積算ミスもあったのではないかと想定される。

A 6

入札が不落の場合、その日のうちに再入札を2回まで行うことを公告に定めている。

A 7

指名業者は過去に橋梁の実績を有している業者から見積書を依頼して、プラスマイナス30%を超えているものを異常値として排除し、残りの正常値内にある見積りを平均していく。平均したものをさらに採用歩掛かりというような形で精査し、予定価格を算出している。

A 8

昇降機においては、他の業者からは見積書を取れなかった。今後は、全国的に類似の案件など検証していきたいと考えている。

A 9

先島地区のテレビ中継局は、難視聴解消のために県が補助し中継局の整備をしてきた経緯があり、今回も県が整備している。

以上